

教科(科目)	商業 (ビジネス基礎)	単位数	3単位	学年(コース)	商業科 1学年
使用教科書	東京法令出版『ビジネス基礎』				
副教材等	東京法令出版『教科書準拠 ワークブック』 実教出版『全商ビジネス計算実務検定模擬試験問題集 3級』 実教出版『全商商業経済検定 3級ビジネス基礎問題集』				

1 学習目標

<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として、科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。</p> <p>(3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

2 指導の重点

<p>本校生徒の学習に対する取り組み姿勢および現状、就職を希望する生徒も多いことを踏まえ、</p> <p>① ビジネスおよび企業活動、組織の一員として必要な知識についての理解と習得を目指します。</p> <p>② ビジネス基礎に対する興味・関心ならびに意欲・継続性を持たせる観点から、</p> <p>1) 課題への取り組みと提出。</p> <p>2) 地域社会との連携を通じて、ビジネスおよび地域社会への理解を深めることを目指します。</p> <p>③ 自己肯定感・達成感を育むため、資格取得にも積極的に取り組みます。</p> <p>④ 実務に即した内容を学習するために、社会的事象についても取り上げ、日頃の学習とのリンクを図ります。</p>

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・ ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解している。また、ビジネスに関連する技術を身に付けている。</p>	<p>・ ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。</p>	<p>・ ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>

4 評価規準と評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <p>・テスト、検定試験の分析</p> <p>・観察 (授業への取り組みなど) による表現の観察</p> <p>・ノート、ワークブック、課題等の提出物の内容の確認</p> <p>などから、評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <p>・テスト、検定試験の分析</p> <p>・授業中の発言、課題およびワークブックへの取り組みの観察</p> <p>・ノート、ワークブック、課題等の提出物の内容の確認</p> <p>・自己評価シートの分析</p> <p>などから、評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <p>・授業中の発言、課題およびワークブックへの取り組みの観察</p> <p>・ノート、ワークブック、課題等の提出物の内容の確認</p> <p>・自己評価シートの分析</p> <p>などから、評価します。</p>
評価方法	<p>内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。</p> <p>内容のまとまりごとの評価規準は授業で説明します。</p>		

5 学習計画

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	第1章 「商業の学習と ビジネス」	6	ワークブ ック	・商業の学習に関してのガイダンスを行 い、学習の動機付けを図る学習活動を図 る。	6	ノート ワークブック
5	第2章 ビジネスに対す る心構え 定期考査	10 1	全商ビジ ネス計算 実務検定 模擬試験 問題集	・ビジネスを主体的、合理的に行う上での 望ましい信頼関係を構築することの意 義および職業人に求められる信頼関係 について学習する。	10 1	ノート ワークブック 問題集
6	第3章 経済と流通	24		・企業活動におけるコミュニケーション の重要性、情報を入手することの重要性 を学習する。 ・流通の役割や売買業者のビジネスにつ いて学習する。	24	ノート ワークブック 問題集
7	定期考査	1			1	自己評価シート
8	第3章 経済と流通					ノート ワークブック 問題集
9						
10	第4章 企業活動 定期考査	18 1		・企業の形態と経営組織の種類と特 徴、企業活動の進め方、ビジネスに おけるマーケティングの重要性と ビジネスの基本的な流れについて 学習する。	18 1	ノート ワークブック 問題集
11	第5章 「身近な地域のビ ジネス」	9		・身近な地域について知るとともに、 地域が抱える課題を扱い、地域の発 展に及ぼす影響等を考察する学習 を行う。	9	ノート ワークブック 問題集
12	定期考査 第6章 取引とビジネス計 算	1 33		・売買契約を締結する際の条件や締 結と履行の流れについて学習する。	1 33	自己評価シート ノート ワークブック 問題集

1	第6章 取引とビジネス計 算		ワークブ ック	・代金決済のしくみや電子商取引の しくみについて学習する。 ・計算用具を用いて、商品売買に関す る計算の学習を行う。		ノート ワークブック 問題集
2	定期考査	1			1	自己評価シート
3						

計 105 時間 (50 分授業)

6 課題・提出物等

- ・ 調べ学習および一定期間ごとに確認テスト等を実施し、理解度の測定を行います。
- ・ 各学期の定期考査後に、ノートおよびワークブックの提出を求め、評価のための資料として活用します。

7 担当者からの一言

商業の基礎科目であるビジネス基礎の科目を通して、商業科目に対する理解を深め、興味・関心を持ってもらえる授業をしたいとお思います。また、資格取得（ビジネス計算検定、商業経済検定）にも取り組み、自己研鑽、向上にも努めてください。
(担当：相田和彦)